

平成 28 年度
横浜市における依存症対策の現状調査

報告書

横浜市
平成 29 年 3 月

目 次

1. 調査概要	1
1-1 調査目的及び内容	2
1-2 調査の項目及び方法	2
1) 調査項目	2
2) 調査方法	2
2. 調査結果	3
2-1 横浜市・横浜市周辺域の社会資源	4
1) 横浜市	4
2) 病院・診療所	6
3) 回復施設	18
4) 自助グループ	27
5) 横浜市の社会資源	36
2-2 横浜市外の社会資源	41
1) 都道府県、指定都市の精神保健福祉センター	41
2) 国	105
① 依存症全般に対する取組	
② アルコール依存症に対する取組	
③ 薬物依存症に対する取組	
④ ギャンブル依存症に対する取組	
⑤ 調査・研究	
3) 依存症治療拠点機関設置運営事業	135
① 依存症治療拠点機関設置運営事業	
② 全国拠点機関	
久里浜医療センター、精神・神経医療研究センター	
③ 依存症治療拠点機関	
ア 神奈川県立精神医療センター	
イ 各務原病院	

ウ	大阪府立精神医療センター	
エ	岡山県精神科医療センター	
オ	肥前精神医療センター	
4)	その他関連資料	149
①	司法分野における取組	
②	医療分野における取組	
③	その他	
3.	横浜市における依存症対策のまとめと課題	157
4.	資料	161
4-1	依頼状および調査票	162
4-2	参考文献	165

1. 調査概要

1. 調査概要

1-1 調査目的及び内容

横浜市及びその周辺域を中心とした地域における依存症¹対策（主にアルコール、薬物、ギャンブル依存症）の取組等を調査し、整理することによって、今後の横浜市における依存症対策の検討に資することを目的として調査を実施した。

1-2 調査の項目及び方法

1) 調査項目

主に依存症対応を行っていると思われる行政、医療機関、依存症の回復支援を行う民間団体、自助グループ²について調査を実施した。

（項目）

- ・横浜市
- ・病院・診療所
- ・回復施設³
- ・自助グループ
- ・精神保健福祉センター
- ・国
- ・依存症治療拠点機関設置運営事業⁴
- ・その他

2) 調査方法

①メディア・文献調査

一般的に「依存症」に関する情報を取得するにあたって、一番活用が想定される「インターネット」の情報を中心に情報を収集し、対策や対応などをまとめた。

（掲載情報は、平成29年3月時点のもの）

②アンケート調査

①で取得した情報のうち、「病院・診療所」が実施する依存症に関する対応について、具体的な対応状況を取得するため、アンケート調査を行った。

¹ 依存症…医学的定義では、ある特定の「物質の使用（例えば、アルコールや覚醒剤等）」に関して「やめたくても、やめられない」状態を依存症と呼ぶが、この報告書では、「行為や過程（例えばギャンブル、買物等）」に関してそのような状態に陥ることも含めて、一般的に用いられている「依存症」と表記する。

² 自助グループ…27頁参照

³ 回復施設…18頁参照

⁴ 依存症治療拠点機関設置運営事業…135頁参照